

刊ク日三十二月五



### 蘇峰翁の來平は

### 十七日夜仙臺から

### 蘇峯會發會式と講演

文壇の巨人蘇峰翁の來平、道路に出ないこと自動車は既報の如く六月十八日及び諸軍の疾走する路上に幼兒を出した不注意から往々にして事故を起せば自分の手落平際着(上)當夜住吉屋本店泊の管であるが翁の今回の東北行は平市に立寄られる後後手懸盛岡市に向はれる豫定のところ十五日午後上野發で翌十六日午前十一時盛岡着同市蘇峯會發會式に臨まれ當日夜同市出發仙台市若宮城蘇峯會の茶話會に臨席十七日の上り列車で來平することになったものである、平市二日間の日程左の如くである

### 第三校學藝會

平第三小學校では明日二十四日午後一時から兒童の學藝會を開演當日保護者會總會を開き十三年度決算及び十四年度評議員の選定をなす

### 軍後へ金百圓

吉田家の寄附 平市白銀町吉田禮次郎氏は此の程亡父母及び亡弟の七回忌法要を營んだが同費を節約し二十三日百圓を市の軍後援會に寄附した

### 物心兩面の總力に 修養團の支部結成

### 市内高久忠氏其他の發起で 來月中旬蓮沼氏の講演

本縣會津出身の蓮沼門三氏が日露戦争の終局を告げた明治三十九年二月十一日の紀元の佳節に當り戦後於ける國民精神の弛緩が物心兩方面に甚だしき退衰あるを憂ひ愛國の至情を同志と語りて一念發起、總親和、總努力、總向上の幸福の明るき世界顯現を念願し時と所の機會ある毎にこれを説いたが當時國民は同氏の赤誠に動かす詭異の言として取合ふもの少く、罵られるを耐へ、嘲られるを耐へ、辱られるを耐へ、爾來三十有年敢てとして初念の爲め苦害これに悟らしたる東都に本部を置く修養團本部及び聯合會等に催された講習會に受講二十餘

### 交通安全デー 諸車に注意

路上の遊びは禁物 平署では昨二十二日からの交通安全デーに土木監督所、自動車協會支那と協力し警員總出を以て交通整理に當つた外、道路でボール投げ其他の遊びをしないこと、幼兒に付添な

支那語 新東京をシンチン、吉林をチーリン、齊々哈爾をチーハー、佳木斯をハルビン、延吉をインチン、安東をアン、何れも都市名

同宿者から 現金卅圓泥 宮城縣登米郡南方村の本郷字鴻の水生常時石城郡内郷村磐城炭礦赤木宿所方坑夫鎌田幸太郎(三)は去る十七日同宿中の坑夫武川公所有行李から現金三十七圓七十錢を窃取し平署に檢舉取調の結果同人は本年三月まで雇はれてゐた盛岡市仁王通り和興服店の番頭を取除く際主家から靴下シャツ等十六點價三十四圓五十錢を窃取せる餘罪を自白

南支は田植終る 平市仲間町出身 林 鐵男 平も大分暖くなりました事と存じます、南支は先月頃から同地特有の雨期に入りまして毎日雨ばかり降つてゐます、今月に入つてから農家は葉書の書に川から水を上げて田に引き既に苗を植付ました、御承知の様に廣東には日本人の商店もなかく、多く自分等はじめて來た頃とは全く一變してしまひました、子供も兵隊に教つた「シロジニア

戰地の便り 艇員〇名にて 〇〇に突入す 戦線のニュースでも緩く報告したいのですが何分小さな艇の中で暮らして居り仕事が多忙なものですから書く暇がなく弱つて居ります、其の節々々々した慰問金にも我れ等艇員〇名にて〇〇突入後ビールを以て祝盃をあげて記念と致しました、色々な方面から鉄後

職業紹介所の葉 平職業紹介所編 右の様特殊の者を除き一般の國民の職業能力を登録する制度が即ち此の國民登録である、被登録者の範圍については國民登録制の目的が右に述べた通り一報有事の際、勞務動員を最も適有効ならしめ様とするのであるから、此の意味から云つても有時に際し何等かの働きを爲し得る國民たる者は其の年齢、男女、職業の

兒童の鐵屑献金 石城郡勿來町の關田勿來尋常小學校第二學團々長橋田辰雄君外十二名は去る二十一日の日曜を利用して廢品回収の爲め鐵屑その他を拾ひ集め賣却して得たる二四十七錢を昨二十二日植田署を経て國防献金

立憲養正會の時 局批判演説會 石城郡勿來町の關田勿來尋常小學校第二學團々長橋田辰雄君外十二名は去る二十一日の日曜を利用して廢品回収の爲め鐵屑その他を拾ひ集め賣却して得たる二四十七錢を昨二十二日植田署を経て國防献金

厚生資金を献金 石城郡好間村の關田川炭礦從業員一同は去る山神祭の賽銭三圓九十錢を厚生資金として昨二十二日平署を通じ献金

二毛作品評會 石城郡赤井、小川兩村聯合二毛作(麥、菜種、紫雲英)品評會は來月一、二、三の三日間青山郡農技師の立毛審査がある

四ヶ町村二毛作 石城郡四ヶ、大浦、草野、神谷四ヶ町村の二毛作品評會は來月一日から實施された職業紹介法原人制限令に關したるを同署に於て明日二十四日關係者

雇人制限令に 初めての事件 平署管内に於て雇人二名が今月一日から實施された職業紹介法原人制限令に關したるを同署に於て明日二十四日關係者

病弱を苦しむ 鐵道で自殺 石城郡内郷村の宮字峯根木島繁三氏は數年前より病弱の爲め養弟藤倉之助方に厄介になつてゐたが全快の見込みなきを苦しめ今二十三日平署發午前十二時五十分二〇四上り客車が湯水町傾城トンネルを出て間もない進行直前に飛び込み自殺をなす

手金を取り放し 平市研洋洋服縫製渡邊吉之助假名(三)は市内三戸から洋服の注文を取り着地を買ふからと手金十圓位づつ三十圓を受取り共々洋服をつくらすに際して發覺取調べられた

傷害罰金五十圓 石城郡川部村の三澤炭礦坑夫天野澤三(三)は去る十七日半島人金龍瑞と口論の末下駄で毆打全治四十日の傷害を負はせた後平署の略式で昨二十二日罰金五十圓に處さる

取調べられるが縣下では最初の事件である

事務家諸兄に ムツリニペン を奨む 國産品に斯んなよいペンがあるのは喜ばしいことです、錆びない書きよい耐ちよい、三拍子揃つたペンです、

文魁文堂 電話三三三番

高屋洋行 電話三三三番

# 農業方面

## 農山漁村の生産

### 資材不足を

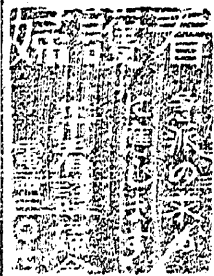
(10) 克服の策は何が各  
地の対策と希望を

昨年春時から徐々に影響が現はれ先づ農家経済の收支にハツキ見られ、次いで労働不足と生産増進の矛盾が見えはじめた、此處に道廳は事變対策の方針を決定、長期戦に即するたため町村経済更生委員を中心として負債整理、投資奨励、農事実行組合の擴充、生産奨励を断行する様指令したが耕種面積の廣さ生産と様式の特異性は益々労働力飢饉を激化しつゝ今日に至つた、軍需作物の増産と輸出振興に彩られた十三年度の農業事情は引續き大反動も強化されると見られる、

労働力について肥料、農具の不足は内地府縣に比べて緩和されてはゐるが寒地農業の特性としてゴム長靴の不足は目立つ、耕作期間の短い水道では雪融けを待たずに耕作準備を進めるため、水中の長ゴム靴は必要だ、

現在最も農村の痛手とされてゐるのは依然労働力不足である、農業生産力の基礎をなす労働力は畜力、人力、機械の三つで大農法を誇る北海道の特産だが人馬の應召、農業機械の不足は目立って減少、完全に生産増進の原動力を減殺される反面、時局作物の増産は必要とされるため救ひ難き矛盾に滑り込まれ本年産からはつきり現はれて来るものと見られるが、その対策は事變當初に決定した方針で處理される事になつてゐる、生産資材に

概む具体数字は發表されないが農村人の氣持は緊張そのもので特に青年達は銃後を護る意氣に燃えてゐる(完り)



### 根本産科醫院

平市南町  
根本莊次郎  
根本貞雄  
電話三四番  
(入院隨時)

### 幸福の父

健康の母たらんには  
召し給へ！  
機那サフラン酒は  
子寶を得て見し

定價 三瓶一箱  
新澤仁太郎藥房

### 1939を行く

逸品揃ひに

春のシヨール  
晴雨兼用傘  
春の子供服

各種陳列

## ツルヤ

電一四〇

平市五町目角 山野邊藥局

内科、小兒科  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科

平市田町 電話五二三番

### 高久病院

院長 醫學士 高久忠

産科婦人科 院長 木村寅次郎  
外科 醫學博士 内木宗八  
藥局 藥劑師 大岩俊雄

入院隨意  
病室完備

### 木村病院

平市新川町九一 電話一六四番

磐城城代  
銘酒

美味經濟  
ヤマハ醬油

山崎合名會社  
電話十番

電話五九二番

喫食 喫茶  
酒場を兼ねた。

### レストラン サロン

平市銀座街

### カバコン洋品類

眞砂屋 (平市驛前 新道り)

電話五六

和洋銅鐵、金物問屋

### 釜屋商店

九九・九電

醫學博士 江尻伊三郎

平市田町 電話六九一番

### 江尻醫院

専門 皮膚科 泌尿器科 性病科

診療時間 午前八時より 午後九時まで